美浜発電所の状況

今回の報告では、7月16日から8月18日までの美浜発電所の状況等についてお知らせします。

美浜1号機
第25回定期検査中
（平成22年11月24日～）

美浜2号機
定格熱出力一定運転中
（平成22年11月19日～）

美浜3号機
第25回定期検査中
（平成23年5月14日～）

関西電力㈱が美浜2号機の高経年化技術評価書を提出

関西電力㈱は、7月22日に美浜発電所2号機の運転開始後40年目の「高経年化技術評価」と、その評価に基づく「長期保守管理方針」を、「高経年化技術評価書」として取りまとめ、国へ保安規定変更認可を申請しました。

同日、県と町へも、事業者と取り交わしている安全協定に基づき、その評価書の提出があり、町では、山口町長が白井良平原子力事業本部長代理から報告を受けました。

今回提出を受けた高経年化技術評価書は、美浜2号機が平成24年7月25日をもって運転開始から40年を迎えることから、実用炉規則等に基づき、40年を迎える1年前までに、運転開始から60年間運転することを仮定し、安全機能を有する機器や設備等の状態を評価するとともに、その評価に基づき、今後10年間に実施すべき保全活動を長期保守管理方針として取りまとめたものです。

今回、関西電力㈱が行った評価では、大部分の機器や構造物は、現在行っている保全活動を継続して実施していくこと、また、原子炉容器内の特定の部品に対する中性子線の影響を必要に応じて検査することや、原子炉容器を支えるコンクリートの変形の有無を監視する等、6項目の保全活動を今後確実に実施していくことで、安全に運転を継続することは可能としています。

関西電力㈱では、今後、国の審査や立入検査を受けるとともに、福島第一発電所事故等において得られた知見を必要に応じ、長期保守管理方針に反映していくこととしています。

町では、関西電力㈱に対して町民の皆さんへの積極的な理解活動を要請するとともに、今後行われる国の審査等を注視していきます。

↑白井原子力事業本部長代理から美浜2号機の高経年化技術評価書を受け取る山口町長

第173回町原子力環境安全監視委員会を開催

8月10日に、町役場で第173回町原子力環境安全監視委員会を開催しました。

今回の委員会では、主に福島第一発電所事故を踏まえ、原子力安全・保安院が事業者に指示したストレステストの内容、また、7月22日に、関西電力㈱が国へ美浜2号機の40年目の高経年化技術評価書を提出した内容について説明を求めました。

原子力安全・保安院の説明を受けた委員からは、

問1 ストレステストで重大な事故を防ぐとのことだが、今までは安全でなかったのか。

問2 安全基準は東京電力も関西電力も同じと考えるが、福島と同じことが起こった場合、美浜発電所は大丈夫なのか。発電所の仕組みによって事象は違うという評価はしないのか。

等の意見が出されました。

これらの意見を受け、原子力安全・保安院は、

答1 これまでの安全対策を含めて法律上求める安全基準は適合している。保安院としては、運転再開に支障はないとの見解に変更はないが、保安院が行う安全確認に対し疑問を呈する声も多いことから、国民の理解を得ていくための新たなルールとして政治主導によるストレステストの実施に至ったと理解している。

答2 どんな発電所であろうと全電源が長時間にわたって失われてしまえば、福島と同じような事故に至って

しまう。これは加圧水型(PWR)とか沸騰水型(BWR)という違いを越えている。このことから全発電所に電源車や冷却水を取水・送水するための代替ポンプの配備等を指示した。炉型の違いが事故に影響していないかは調査を続ける。

と説明しました。

その後、関西電力㈱からの説明に対し、委員からは、

問1 コンクリート構造物について、ふげんでは、建屋でフライアッシュ(石炭等の燃焼で生成される塵)を混入したセメントが使われていることから強度が十分ではなかったとの話を聞いたことがある。美浜発電所は同じ時期に建設しているが、フライアッシュを使っていないのか。

問2 耐震評価に福島の知見は反映されているのか。

等さまざまな意見が出され、これらの意見に対し、関西電力㈱は、

答1 美浜発電所でフライアッシュを全く使っていないことはない。ふげんでは、コンクリート打設後に水分管理が規定通りに行われていなかったことから、強度が落ちたと聞いている。美浜発電所では、コンクリートを抜き取っての調査や非破壊検査を実施して健全性を確認している。

答2 福島の事故からは今のところ高経年化に関する知見は出ていないので、従来どおりの評価により取りまとめている。

と説明しました。

今後、委員会では、福島第一発電所事故の知見の反映、また、それらに対する国の動向を注視するとともに、必要に応じ、国や事業者に説明を求め、原子力発電所の安全を確認していきます。

↑ストレステストについて説明する森下地域原子力安全統括管理官

福井県原子力発電所所在市町協議会の総会を開催

8月11日に、敦賀市のニューサンピア敦賀で、福井県原子力発電所所在市町協議会(会長・山口町長)の総会を開催しました。

本協議会は、県内の原子力発電所所在市町の首長及び議会議長で構成され、安全を第一に原子力発電所との共生による地域の発展と住民福祉の向上を進めていくことを目的に、平成16年11月に設立した組織で、当日は、本協議会の事業計画等の審議や、「原子力行政について」をテーマに県との意見交換を行いました。

県との意見交換では、満田誉副知事をはじめ、県の幹部職員の出席のもと、福島第一発電所事故を受けた、今後の原子力発電所の安全確保や、防災対策等について活発な意見が交わされました。

出席した首長や議長からは、

問1 県が国に求めている安全対策とは、具体的にどのようなものか。

問2 福島事故を受け、避難道路はもとより、発電所へのアクセス道路の存在の重要性が明らかになった。今後の道路整備をどう考えているか。

問3 防災指針の抜本的な見直しや、地域の避難施設も含めた実効的かつ広域的な避難体制の早期構築について、県はどう考えているのか。

等の意見が出され、これらの意見に対し、県からは、

答1 地震や津波の影響の確認、高経年化の検証、浜岡発電所停止の根拠についてである。

答2 発電所は、すべて半島の先端部にあることから、幹線道路である国道27号や、平成26年に全通する舞鶴若狭自動車道への道路の多重化を図ることが重要。現在、国へ財源措置を強く要請しており、既設道路の防災対策も含め、目途がつき次第、着手していくこととしている。なお、今年度は、県道佐田竹波敦賀線のバイパスを検討するための調査に着手する。

答3 県では、5月に原子力防災の検討委員会を設置するとともに、6月には、住民避難部会を設置して、福島事故による主要な課題を協議している。本年度は、広域避難に関する基礎的なデータを把握するため、立地自治体の周辺で交通量予測の調査を実施する。また、県域や市町の域を越えた広域的な住民避難については、今後、住民の皆様からの意見を防災計画に反映させていくこととしている。

と答えました。

今後、本協議会では、福島第一発電所事故を踏まえた安全対策はもとより、各市町の課題について、会員一同が連携して、国や県、関係機関に対し提言や要請活動等を行っていきます。

↑原子力発電を取り巻く情勢について話す山口町長

節電・節約 エコに夏を乗り切ろう！

今年の夏もいよいよ終盤になりました。昨年に比べると涼しい日が多く、過ごしやすい今夏ですが、日中はまだまだ暑い日が続いています。

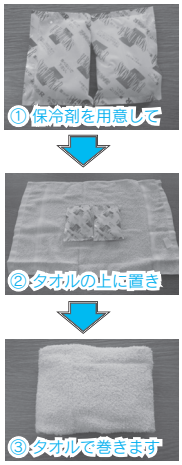
しかし、今年は東日本大震災に端を発する電力不足の影響で、クーラーの使用を控えている方も多いのではないでしょうか。

そこで、今回はなるべく電気を使わず、簡単に涼しくなる方法を紹介します。

ぜひ参考にしてください。

保冷剤を活用する

ケーキ等を買った時についてくる保冷剤を冷凍庫で凍らせて、タオルやハンカチで巻きます。それを首や脇の下に当てると、動脈を走る血液が冷されて体温が下がり、涼しく感じられます。



熱を下げる食べ物を摂る

スイカや冬瓜（とうがん）等ウリ科の野菜や、きゅうり、トマト、なす、レタス、もやし、とうもろこし等がこれにあたります。

夏野菜には、体温を下げる効果を持つものが多く、旬のものを積極的に食べることは、環境への負荷軽減にもつながりますので、ぜひ試してください。

↑夏野菜でエコな生活

風呂上がりに足を水につける

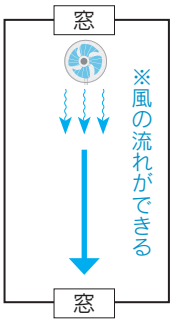
風呂上がりは、体温が上昇しているため、汗をかきやすくなっています。

対策として、風呂から出る前に、足を水につけると汗の量を抑えることができます。

扇風機を賢く使う

無風の時、開けた窓を背に扇風機を回します。そして、対角の窓を開けると、部屋に風が入るようになります。窓が1つしかない部屋は、ドアを開放する等して、2箇所以上の開口部を確保することがポイントです。

また、風が入る面積が大きく、出る面積が小さいと部屋の中を通る風にスピードが出て、涼しさが増します。窓の開け方も工夫しましょう。



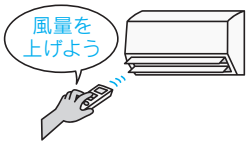
エアコンを使う場合は…

次のような工夫が、節電に効果的です。

①設定温度を下げるよりも、風量を上げる

風量を上げることで温度ムラがなくなり、同じ設定温度でも涼しく感じられます。

また、設定温度を下げるより電気の使用量も少なくすみます。



②扇風機を併用する

扇風機によって、空気が循環し、設定温度に達するまでの時間が短縮できます。

③遮光カーテンで外からの熱を防ぐ

遮光カーテンを使うと、太陽の熱が入ってこないので気温が上がりにくくなります。

レースのカーテン等を二重にするとさらに効果的です。

④エアコンの手入れをしっかりしよう

エアコンを効率よく使用できるように、手入れをしておくことも大事です。

フィルターの掃除をこまめにするよう心がけましょう。

また、室外機の周りに物が置いてあると効果が下がりますので注意してください。

※お問い合わせ先
町住民環境課（担当・田村）
☎32－6703